

令和6年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	無電柱化事業(景観系路線)		
予算額	13,500 千円 (債務負担行為設定あり)	新規・充実・継続の別	継続
担当課	道路建設部 道路環境整備課(222-3570)		
<p>[事業実施に至る経過・背景など] 本市では、「今後の行財政改革の視点及び主な改革事項」(令和3年1月)において、一部路線の無電柱化事業や街路整備など建設局が所管する事業についても、令和3年度から令和5年度までの集中改革期間には、予算計上を見送ることとしていた。 この期間が令和5年度末をもって終了したことから、集中改革期間中に予算計上を見送っていた路線を含め、本市として整備が必要な路線を精査し、効率的・効果的な実施手法を検討のうえ、必要経費を予算計上することとした。</p>			
<p>[事業概要] 歴史・文化が織りなす美しい景観の保全・再生など京都の良好な景観形成に向けて、無電柱化を推進する。</p> <p>【予算計上を再開した路線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八坂通 ・新橋通 			
<p>[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]</p>			

令和6年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	街路整備事業		
予算額	903,039 千円 (債務負担行為設定あり)	新規・充実・継続の別	継続
担当課	道路建設部 道路建設課(222-3577)		
<p>[事業実施に至る経過・背景など] 本市では、「今後の行財政改革の視点及び主な改革事項」(令和3年1月)において、一部路線の無電柱化事業や街路整備など建設局が所管する事業についても、令和3年度から令和5年度までの集中改革期間には、予算計上を見送ることとしていた。 この期間が令和5年度末をもって終了したことから、集中改革期間中に予算計上を見送っていた路線を含め、本市として整備が必要な路線を精査し、効率的・効果的な実施手法を検討のうえ、必要経費を予算計上することとした。</p>			
<p>[事業概要] 市民の安心・安全の確保や京都のまちの持続的成長のために必要となる路線について、現道の拡幅や道路の新設を実施する。</p> <p>【予算計上を再開した路線】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山石見線 ・葛野西通 ・鴨川東岸線(第3工区) ・山陰街道 ・御陵六地藏線 			
<p>[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]</p>			

令和6年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	公園施設整備及び街路樹育成管理のより一層の推進 (洛西“SAIKO”プロジェクト)		
予算額	70,000 千円	新規・充実・継続の別	新規
担当課	みどり政策推進室(222-4114)		
<p>[事業実施に至る経過・背景など] 洛西地域は、人口減少、少子高齢化が京都市全体を大きく上回るペースで進行するなどの課題があることから、本市では、令和5年4月に「洛西“SAIKO”プロジェクト」を立ち上げ、洛西地域全体の活性化に関する方策を推進している。 令和5年11月には、職住近接のための都市計画の見直しや働く場の創出、子育て世帯向け住宅の供給、芸大跡地の活用、交通利便の向上、公園の魅力アップ、街路樹の良好な育成管理などの実行策を取りまとめ、実施可能なものから順次、実行しているところである。 今般、同プロジェクトに係る予算を当初予算としては初めて計上し、取組を加速させる。</p>			
<p>[事業概要] 洛西ニュータウンをはじめとする洛西地域全体の活性化に向け、地域の更なる魅力向上に資する取組を推進する。</p> <p>1 公園の魅力アップ(公園遊具の充実) 公園の更なる魅力アップを図り、子育て世代が安心して遊べる空間とするため、洛西地域の公園遊具を充実させる。</p> <p>2 街路樹育成管理の充実 洛西地域の街路樹をより美しい姿に保つため、枝葉を透かしながら、樹形を一回りほど小さくし、より美しい姿とするための剪定手法である「はんなり剪定」を新たに洛西地域の街路樹に導入するなど、街路樹の更なる良好な育成管理を図る。</p>			
<p>[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]</p>			

令和6年度 京都市予算案 事業概要

建設局

事務事業名	こどもまんなか公園魅力アッププロジェクト		
予算額	864,000 千円 (うち洛西“SAIKO”プロジェクト 40,000 千円分含む)	新規・充実・継続の別	新規
担当課	みどり政策推進室(222-4114)		
<p>[事業実施に至る経過・背景など]</p> <p>本市では、近年、少子化が加速する一方で、若い世代、特に「結婚・子育て期」の近隣都市への転出や「就職期」の首都圏等への転出が顕著な傾向として明らかとなっており、これらの傾向を踏まえた人口減少対策への取組が喫緊の課題となっている。</p> <p>人口減少は、まちづくり、住まい、子育て・教育など様々な行政分野に関係し、総合的な対策を講じることが不可欠であるため、本市では令和5年5月に「人口減少対策推進タスクフォース」を立ち上げ、全庁横断的な検討・実行体制を構築した。同年11月には、タスクフォースでの議論等を踏まえて、具体的取組内容をまとめた「京都市 人口戦略アクション2023」を策定し、人口減少対策を順次、実行しているところである。</p> <p>今般、同プロジェクトに係る予算を当初予算としては初めて計上し、取組を加速させる。</p>			
<p>[事業概要]</p> <p>人口減少対策及び“こどもまんなか社会”の実現に寄与する視点から、公園に関する様々な取組を、これまで以上に拡充して実施し、安全かつ充実した子育て環境の整備に資する公園づくりを進めていく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公園施設の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の遊具更新 ・ インクルーシブ遊具の設置 ・ その他公園施設更新・新設等 ・ 公園施設維持管理、除草や樹木管理、公園危険木の植替え ・ トイレのリニューアル、洋式化 ・ 公園出入口のバリアフリー化 2 船岡山公園眺望景観再生 眺望景観の再生に当たっての樹木の伐採、剪定 3 久世橋公園のリニューアル工事等(再整備) 			
<p>[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]</p>			